

報告日： 2022年3月4日

令和3年度「私立大学ガバナンス・コード」遵守状況報告書

表紙（概要）

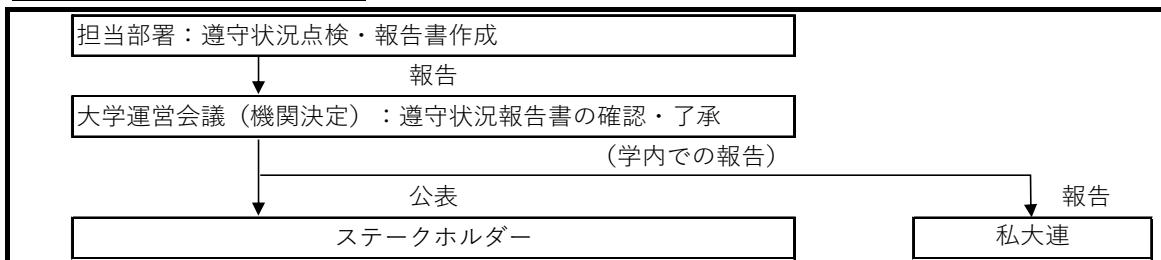
1. 法人名等

法人名	真宗大谷学園
法人代表者	木越 渉
担当部署	大谷大学 企画・入試部 企画課
お問合せ先	075-411-8115

2. 「基本原則」及び「遵守原則」の遵守概況

基本原則	基本原則の遵守状況	遵守原則	遵守原則の遵守状況
I. 自律性の確保	遵守	1-1	①「遵守」
II. 公共性の確保	遵守	2-1	①「遵守」
		2-2	①「遵守」
III. 信頼性・ 透明性の確保	遵守	3-1	①「遵守」
		3-2	①「遵守」
		3-3	①「遵守」
IV. 継続性の確保	遵守	4-1	①「遵守」
		4-2	①「遵守」

3. 遵守状況の確認フロー図



「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況（取組状況）の詳細等

1. 各「遵守原則」の遵守状況の説明

基本原則「1. 自律性の確保」

遵守原則 1 - 1 教育研究目的の明確化、理解の獲得

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本学では、2012年度から第1次中長期プラン「グランドデザイン（2012-2021）」を策定しており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。なお、2022年度からは第2次中長期プラン「グランドビジョン130（2022～2031）」のもとで教育研究活動を推進する。

基本原則「2. 公共性の確保」

遵守原則 2 - 1 有益な人材の育成

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本学では、建学の理念や中長期プランを踏まえて、方針や目標、計画等を策定し、内部質保証システムのもとで教育研究活動を推進しており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。

遵守原則 2 - 2 社会への貢献

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本学では、「社会連携・社会貢献に関する方針」のもとで、社会・地域貢献活動に取り組んでおり、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。また、大学と社会の連携活動を支援するために「地域連携室」を設置し、地域・社会からのニーズ集約の窓口としている。

基本原則「3. 信頼性・透明性の確保」

遵守原則3-1 法令の遵守、社会貢献

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本法人では、ガバナンスを有効に機能させるために、監事選任方法の工夫・改善や監事支援体制の整備等に取り組んでおり、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。

遵守原則3-2 理事会による執行、監督機能の実質化、不正防止制度整備

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本法人では、ガバナンスを担保する内部チェック機能を高めるため、有効な内部統制体制の確立を図っており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。

遵守原則3-3 積極的な情報公開

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本学では、自らが行う教育研究活動に係る情報や、それを支える経営に係る情報について広く社会から理解を得るため、積極的に情報を公表している (https://www.otani.ac.jp/about/data/u10f9000000w5jy.html)。情報公開を行うための組織・制度整備、公開方法については様々な改善・向上を図っており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。 なお、公表した情報のユーザビリティ等については、2021年度に大学Webサイトの全面リニューアルを行い、向上を図っている。

基本原則「4. 継続性の確保」

遵守原則 4-1 大学運営に係る諸制度の実質化、自律的な大学運営

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本法人では、評議員会、理事会及び監事等の諸制度及びその機能の実質化を図っており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。

遵守原則 4-2 財政基盤の安定化、経営基盤の強化

遵守状況	①「遵守」
遵守原則の遵守方法に係る説明	本法人では、財政基盤の安定化、経営基盤の強化及び危機管理体制の拡充を図っており、私大連コードに定められた方策・手段等に基づき、当該原則を遵守できていると判断する。

2. 追加事項

--